

市長と語ろう 「子育てママとの懇談会」 の結果について

平成27年10月30日

第3回鎌倉市まち・ひと・しごと創生懇話会資料

当日の運営について

1. 日時

平成27年10月24日(土)午後2時から午後4時20分まで

2. 場所

鎌倉市役所402会議室

3. 参加者

市内在住の子育て中の女性 16名(長尾委員含む)

松尾市長、瀧澤副市長、久保田委員、永田議員

当日の流れ①

1. 参加者16名を3グループに分け、グループごとに以下の3テーマについて意見交換

- ・テーマ①

鎌倉市の子育てしにくいところは

- ・テーマ②

鎌倉市の子育てしやすいところは

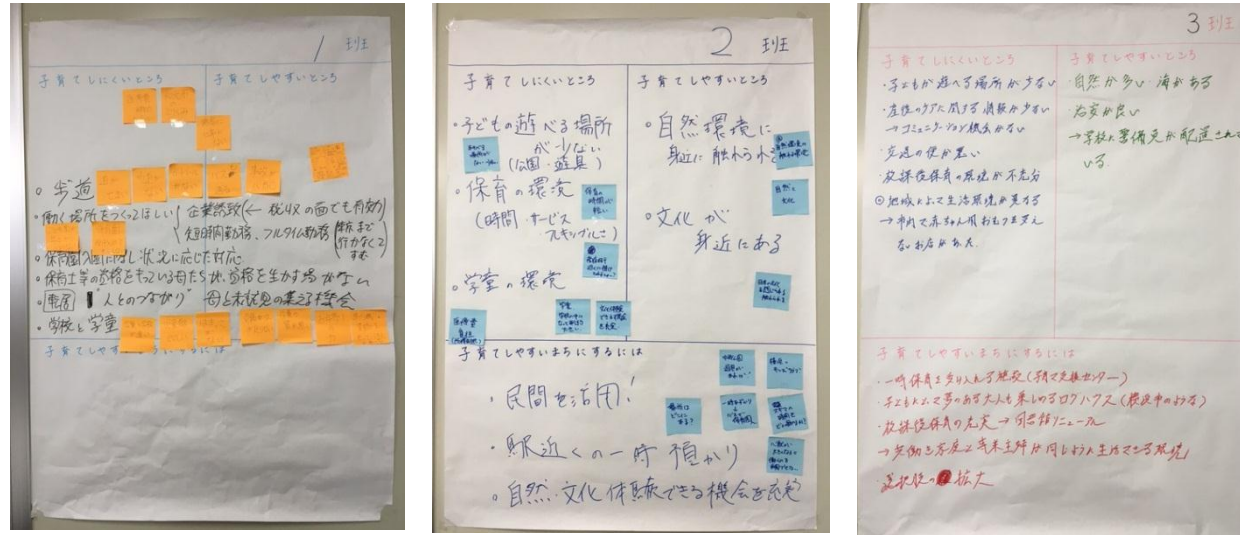
- ・テーマ③

子育てしやすいまちにするにはどうしたらよいか



当日の流れ②

2. グループごとの意見交換の結果のまとめ



3. 意見交換の結果を踏まえた市長(久保田委員)と参加者との懇談



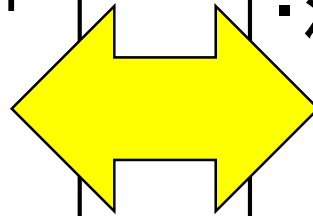
当日の意見の概要①

鎌倉市の子育てしにくいところは

- ・子どもが遊べる場所が少ない
- ・子育てに関するコミュニケーションの機会が少ない
- ・保育環境(入園に際する対応)が不十分
- ・学童(放課後保育)の環境が不十分
- ・交通環境(歩道等)が悪い
- ・女性が活躍できる・社会進出できる環境が整っていない

鎌倉市の子育てしやすいところは

- ・自然環境が多い(身近に触れられる)
- ・文化が身近にある
- ・治安がよい



当日の意見の概要②

子育てしやすいまちにするにはどうしたらよいか

仕事

- ・キャリア女性と専業主婦が同じように生活できる環境
- 働きたい女性が働く場合の障害の除去
- ⇒女性の起業支援
- ⇒子育てを要因とした離職後のキャリア形成の支援

預かり

- ・一時預かり(保育)への対応(駅近施設等)
- ・保育園や学童の充実⇒民営化
- ・地域や学校と連携した子育て環境の整備
- 大人になったときに近所の面倒を見られるようにする
- ・都内勤務の方が安心して子どもを預けられる場所の創設

その他

- ・自然の中で関わって遊べる場所の創設→他地域との差別化
- ・自然や文化を体験できる機会の充実